



千曲坂城消防
Chikuma Sakaki Fire Dept

広報

しょうぼう

2025

No.50

令和7年3月1日

【今年の表紙】

旧千曲市保健センターを活用し、令和5年から2年間にわたり改修工事を行っていた更埴消防署新庁舎の外観です。



令和7年1月1日現在

	人口	世帯数
千曲市	57,846	22,587
坂城町	14,129	6,239
合計	71,975人	28,826世帯

管内の人口と世帯

発行：千曲坂城消防本部 長野県千曲市大字磯部1221番地
編集：消防本部 総務課
電話：026-276-0119(代) FAX：026-276-9119
E-mail: chikumasakaki@fdcs.or.jp



管理者あいさつ



管理者
小川 修一

地域の皆様におかれましては、日頃より消防行政の円滑な推進に格別のご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

はじめに、昨年10月27日執行の千曲市長選挙におきまして、多くの皆様からご信任をいただき、当組合管理者としても引き続き舵取り役を担わせていただくこととなりました。その職責の重さを改めて心に刻み、精一杯取り組んでまいります。

昨年は元日の「令和6年能登半島地震」をはじめ、8月には宮崎県日向灘を震源とした震度6弱の地震に伴う「南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）」が発表されるなど、様々な未曾有の災害が全国で発生し、建物倒壊、広範囲かつ長期間にわたる道路やライフラインの寸断など甚大な被害に見舞われており、今なお日常生活を取り戻せない方々が数多く

おられます。被災された皆様へのお見舞いと一日も早い復旧、復興をお祈り申し上げます。

管内においても、4月に発生した千曲市桑原地区の山林火災では、長野県消防防災ヘリコプターによる空中消火も加え、二日間にわたる消火活動を行い、管外においても10月に発生した上田市のホクトきのこ工場火災においては長野県消防相互応援協定に基づく応援要請により当組合から消火小隊が応援出動し、管内・管外にわたり有する消防力を發揮し災害に対応しております。

消防業務にあつては、火災の多様化、自然災害の増加かつ大規模化、また、超高齢化社会に伴う救急出動の増加など多岐にわたるため、更なる消防力・防災力の向上するための取り組みを進めており、令和5年から施工していた更埴消防署庁舎整備事業も改修工事が完了し、新たな防災拠点として皆様の大切な生命・財産を守るため全力で職務に尽くす所存であります。

結びにこれからも安心・安全そして災害に強いまちづくりのために皆様方のご協力を賜りますようお願い申し上げます。挨拶とさせていただきます。

議長就任あいさつ



議長
和田 英幸

先般の消防組合議会臨時会において、議長に選出されました和田英幸でございます。この場をお借りして議長就任のご挨拶申し上げます。

千曲坂城消防組合の職員の皆様には、日頃から地域防災の要として昼夜を問わず、火災、救急、救助と多岐にわたり活躍していただき感謝を申し上げますとともに、我々消防組合議会議員をはじめ地域住民からの評価も高く、今後も活躍を期待しているところでもあります。

さて、まだ皆様の記憶に新しい「令和6年能登半島地震」をはじめ、国内では毎年のように大規模・激甚化した災害が発生しており、消防組合としては、そうした災害に的確に対応すべく、消防力の強化を図っているとあります。

老朽化が喫緊の課題とされている、した更埴消防署の改修については、

令和5年度に工事が始まりこのほど工事が完了し、更埴地区の新たな防災拠点として運用を開始しております。

近年消防及び救急活動の状況をみますと、広域化・激甚化している自然災害、コロナ禍や超高齢化社会による救急件数の増加など、消防組合を取り巻く環境は大きく変化しております。また、昨今の物価高などで消防財政は大変厳しい状況にあります。

しかし、千曲市・坂城町の安心安全を守るために限られた予算ではありますが、消防救急防災力の向上に向けて着実な整備が今後も継続的に必要となります。

消防議会と致しましては、こうした地域の要請にこたえるため様々な課題に対して鋭意検討し対応していく所存であります。

結びに住民の皆様におかれましては、安心安全な地域づくりのため、自助共助の防災意識を向上していただき、引き続き、消防行政にご理解ご協力を賜わりたくお願い申し上げます。議長就任のご挨拶とさせていただきます。

消防長あいさし



消防長 中村 賢吾

千曲坂城消防本部消防長の中村賢吾でございます。地域の皆様には平素から消防行政並びに火災予防に対し格別のご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

昨年を振り返りますと、新年の始まりとともに発生した能登半島地震をはじめ、8月には宮崎県日向難を震源とする地震に係る南海トラフ地震臨時情報の発表、また9月には能登半島地震の被災地を豪雨が襲うなど、全国各地で自然災害が発生した1年と言えました。被災地の一日でも早い復旧・復興を心からお祈り申し上げますとともに、改めて日頃からの災害への意識と備えを持つことが今後ますます重要になると、実感したところでございます。

さて、千曲坂城消防本部は発足から20年以上が経過しておりますが、その間我々は消防需要の変化に対応しつつ着実に発展を成し遂げながら「住民が安全で安心してくらせる地域づくり」の実現に向けて貢献して参りました。しかしながら、近年の自然災害は地球

環境の変化を背景に、これまでになく多様かつ大規模なものとなっており、県内の消防業務にあっても高齢化の進展による救急需要の増大や強風下における延焼建物火災、林野火災、さらに大型倉庫火災の発生など、危険度の高い災害が懸案事項とされております。

今後、首都直下地震や南海トラフ地震の発生も懸念される中ではありますが、我々消防はあらゆる状況の変化を敏感に感じ取り、住民ニーズを的確に捉えて行かなければなりません。また、これまで先人たちの培ってきた様々な技術を継承しながらも、新たな技術や知識を積極的に取り入れ、時代に即した消防・救急体制の充実化を図り、各施策を着実に進めて行くことが必要であると考えます。

令和7年度は、屈折はしご付消防ポンプ自動車、救急車及び県防災行政無線整備などの大型事業も予定されております。いずれの業務におきましても、住民の皆様信頼される消防であり続けることを心がけ、これからも不断の努力を積み重ねて参ります。

結びとなりますが、地域住民の皆様のお安全・安心の確保という消防に課せられた使命を遂行するため、いかなる災害からも地域住民の生命・身体・財産を守るという原点を踏まえ、地域と連携を密にし、住民の皆様への負託に応えられるよう全職員が一丸となって職務に萬進して参りますので、引き続きご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。挨拶とさせていただきます。

令和6年度 消防組合議員

千曲市議会議員構成が変わり、令和6年8月2日、同議会臨時会において、当消防組合議会議員として9名が選出されました。

なお、現在の消防組合議会議員及び監査委員は左記のとおりです。

- 議長 和田 英幸 (千曲市)
- 副議長 朝倉 国勝 (坂城町)
- 議員 川嶋 敬信 (千曲市)
- 議員 北川原 晃 (千曲市)
- 議員 坂口 吉一 (千曲市)
- 議員 滝沢 清人 (千曲市)
- 議員 田中 秀樹 (千曲市)
- 議員 中村 眞一 (千曲市)
- 議員 中村 恒彦 (千曲市)
- 議員 林 慶太郎 (千曲市)
- 議員 中村 忠靖 (坂城町)
- 議員 水出 康成 (坂城町)
- 監査委員 春日 一幸 (識見者)
- 監査委員 滝沢 清人 (議会選出)

第43回危険業務従事者叙勲

宮城欣司氏 瑞宝単光章を受章

第43回危険業務従事者叙勲において、当消防本部元消防司令長の宮城氏(千曲市)が瑞宝単光章を受賞されました。

宮城欣司氏は昭和49年4月に旧更埴市消防本部にて消防士として拝命。警防業務に広く精通し、約40年間にわたり住民の生命、身体及び財産を災害から保護するという消防の使命に精進し、また消防本部の発展にご尽力されました。



宮城氏(左) 小川市長とともに

新たな地域の防災拠点を目指し 更埴消防署新庁舎が完成

更埴消防署は、昭和42年に旧庁舎が建築され、管内の防災拠点としての役割を担い続けて参りましたが、建築から50年が経過し、老朽化が著しく、耐震診断では一部に耐震補強が必要とされ、新庁舎の建築が中期としての課題となっておりました。

厳しい財政状況の中、管轄市町等と検討を重ねた結果、更埴消防署北側に隣接する旧千曲市保健センターを改築し、消防署としての機能をもたせ新たな消防署庁舎とすることとなりました。

2年の工期を経て、この度完成した新庁舎は、耐震性を有するほか、開放感のある事務所、仮眠室の個室化、女性用仮眠室の設置、広く確保された会議室兼研修室の設置など、職員の労働環境の整備のみならず、新たな地域の防災拠点として、効果が見込まれるよう改修されております。職員一同この新庁舎を活用し、更なる住民サービスの向上に向けて職務に精励する所存です。

1階



ロビー



事務所

2階



シャワー室



女性用仮眠室

3階



食堂



会議室兼研修室

千曲坂城消防本部 更埴消防署

入口

令和 5 年度 職員の給与と勤務状況を公表

「千曲坂城消防組合人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」に基づき、人事行政の公平性と透明性の確保を目的に、職員の人事行政の運営状況の概略を公表します。

1 年齢別職員構成の状況《令和 5 年 4 月 1 日現在》

年齢	18～25	26～30	31～35	36～40	41～45	46～50	51～55	56以上	計
人数	10	15	22	12	13	16	10	5	103

2 職員の給与の状況

(1) 人件費の状況《令和 5 年度決算額》

* 人件費に児童手当は含まず

管内人口 (R5.4.1)	歳出額 (A)	実質収支	人件費 (B)	人件費比率 (B/A)
72,322 人	11 億 3,530 万 8,619 円	5,299 万 3,571 円	7 億 3,027 万 2,795 円	64.3%

(2) 給与費の状況《令和 5 年度決算額》

職員数 (A)	給 与 費				1 人当りの給与費 (B/A)
	給料	職員手当	期末・勤勉手当	計 (B)	
103 人	3 億 6,687 万 6,120 円	8,749 万 8,827 円	1 億 4,822 万 301 円	6 億 259 万 5,248 円	585 万 439 円

(3) 平均給料月額・平均給与月額・平均年齢の状況《令和 5 年 4 月 1 日現在》

職員数	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢
103 人	29 万 8,921 円	35 万 4,158 円	38.6 歳

(4) 初任給の状況《令和 5 年 4 月 1 日現在》

区分	消防組合				県		国	
	大学卒業者		高校卒業者		副参事・課長補佐 副署長・主幹		次長・署課長	
	一般行政職	18 万 7,300 円		16 万 6,600 円		19 万 5,800 円		18 万 5,200 円
	16 万 6,600 円				16 万 2,300 円		15 万 4,600 円	

(5) 級別職員数の状況《令和 5 年 4 月 1 日現在》

* 構成比は小数点第 2 位を四捨五入

級	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	7 級	計
職	主 事	主 任	主 査	係 長	副参事・課長補佐 副署長・主幹	次長・署課長	消防長	
階 級	副士長 消防士	司令補 士長・副士長	司 令 司令補	司 令	司 令	司令長	消防監	
職員数	15	29	20	24	8	6	1	103 人
構成比	14.6%	28.1%	19.4%	23.3%	7.8%	5.8%	1.0%	100%

(6) 期末手当・勤勉手当《令和 5 年度》

* 職制上の段階、職務の級等による加算措置有り

区 分	消防組合		国	
	期末手当	勤勉手当	期末手当	勤勉手当
6 月期	1.200 月分	1.00 月分	1.200 月分	0.95 月分
12 月期	1.250 月分	1.05 月分	1.200 月分	1.05 月分
合 計	2.45 月分	2.05 月分	2.4 月分	2.0 月分

(7) 退職に係る手当《令和 5 年 4 月 1 日現在》

区 分	勤続 20 年 (月分)	勤続 25 年 (月分)	勤続 35 年 (月分)	最高限度額 (月分)
消防組合	24.586875	33.27075	47.709	47.709
国	24.586875	33.27075	47.709	47.709
加算措置	定年前早期退職特例措置 2～45%加算			

(8) その他の手当《令和 5 年 4 月 1 日現在》

区 分	内 容			
扶養手当	① 配偶者 6,500 円 ② ①以外の扶養親族：子 10,000 円／父母等 6,500 円 *子については特定期間加算有り：5,000 円			
住居手当	賃借等により：17 人 支給なし～最高 27,000 円			
通勤手当	距離、通勤方法等により：90 人 支給なし～最高 10,000 円			
管理職手当	主幹 35,600 円～消防長 61,900 円：15 人			
特殊勤務手当	災 害 活 動	400 円／回	特 殊 活 動	500 円～1,000 円／回
	救 急 活 動	①救急救命士：500 円／回 ②上記以外：400 円／回 ③特定行為：700 円／回	夜 勤	500 円／1 勤務
			航空機搭乗活動 緊急消防援助隊活動	2,000 円／日

第45回 防火ポスター展



今年度も児童等の防火意識の高揚と火災予防思想の普及を図ることを目的に「第45回防火ポスター展」が開催され、管内の幼稚園・保育園と小学校から合計360点の作品が出品されました。

審査会では丁寧な色彩の作品や心に残る標語など力作が数多く、審査員は皆一様に頭を悩ませていましたが、「園児の部」21点、「小学生の部」28点が選出されました。次回もたくさんの力作をお待ちしております！

園児の部



杭瀬下保育園
長沢 彩芭さん

小学生低・中学年の部

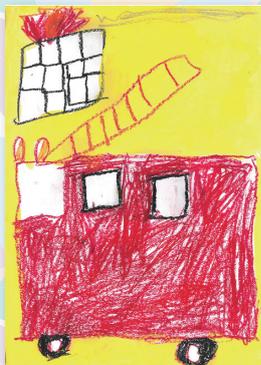


東小学校
島田 翔太さん

小学生高学年の部



治田小学校
下寄 美織さん



杭瀬下保育園
飯塚 唯斗さん



東小学校
柳町 理久さん



屋代小学校
唐木 智悠さん



杭瀬下保育園
澁谷 日葵さん



八幡小学校
永田 初叶さん



治田小学校
横山 糸さん

※最優秀賞…消防長賞
優 秀 賞…千曲坂城危険物防火管理協会会長賞 (上段)
千曲坂城幼少年婦人防火委員会会長賞 (下段)

マイナ救急実証事業を実施します

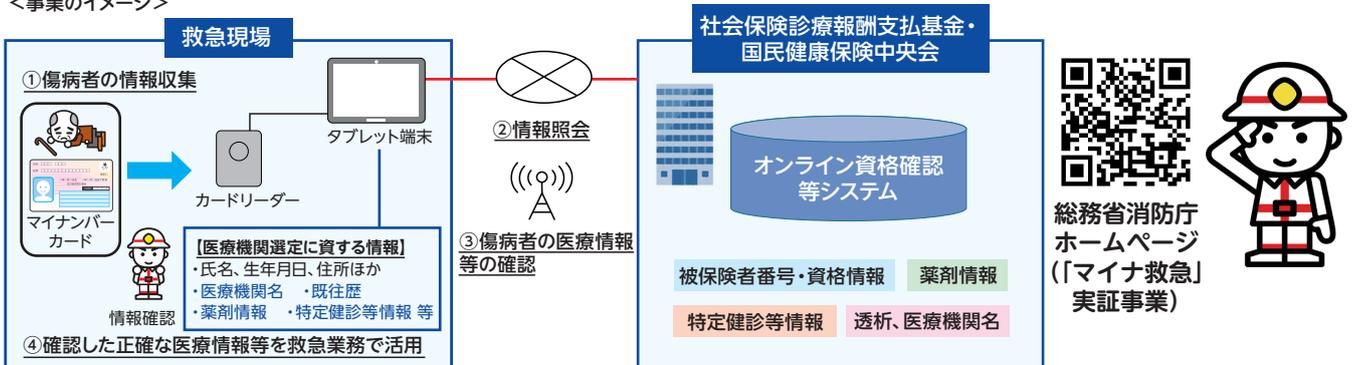
令和 7 年度千曲坂城消防本部では、救急車を必要とする傷病者本人の同意を基本とし、「マイナ保険証」を活用して通院履歴や服薬情報等を把握し、救急業務の迅速化・円滑化の検証を行います。

◎この事業について

119 番通報で駆けつけた救急隊員は、搬送されるご本人のお名前や生年月日等の基本的な情報のほか、かかりつけの病院やこれまで服用しているお薬などの様々な情報の聞き取りを行っています。これらの情報は、搬送する病院の決定や救急車内での応急処置、病院到着後にすぐに治療を始めるための準備などに役立てられており、ご本人の命を守るために欠かせない情報となっております。

一方で、病気や怪我で苦しむご本人や、気が動転しているご家族の方から、これらの情報を正確にお伝えいただくことは、場合によっては困難なこともあります。この実証事業では、マイナンバーカードを活用することにより、ご本人や付き添われるご家族の方のご負担を軽くするとともに、救急救命士が診療や薬剤などの情報を確認し、病院と連携することにより、救急業務の更なる迅速化などにどのように役立つかを検証します。

<事業のイメージ>



※検証が開始される詳しい日時については事前に千曲坂城消防本部ホームページでお知らせします。

令和 7 年度救命講習会日程

<p>【普通救命講習Ⅰ又はⅡ】 成人に対する心肺蘇生法・AEDの使用方法などを学びます</p> <p>成人の心肺蘇生法を学びたい</p>	開催年月日	開催場所	開催時間 (※)	
	令和 7年	4月 9日 (水) 6月 9日 (月) 8月 9日 (土) 10月 9日 (木) 12月 9日 (火)	戸倉上山田消防署	8:30 ~ 12:30
	令和 8年	2月 9日 (月)		
	※普通救命講習Ⅰは3時間、普通救命講習Ⅱは4時間となります。			
	※定員5名に満たない場合は中止します。			

<p>【上級救命講習】 心肺蘇生法、AED、外傷の手当、搬送法、傷病者管理法などを学びます</p> <p>もっともっとなんか学びたい</p>	開催年月日	開催場所	時間
	令和 7年	7月 21日 (月) (海の日)	戸倉上山田消防署

<p>【応急手当普及員講習Ⅰ】 救命に必要な知識、実技、指導要領などを学びます</p> <p>職場で心肺蘇生法を指導したい</p>	開催年月日	開催場所	時間	
	令和 8年	1月 9日 (金) 16日 (金) 23日 (金)	戸倉上山田消防署	各日とも 8:30 ~ 17:30
	※講習時間：3日間（上記日程全ての受講が必要です） ※テキスト代：@ 3,600円＋消費税が必要です。（予定）			

<p>【普通救命講習Ⅲ】 小児・乳児・新生児に対する心肺蘇生法、AEDの使用方法などを学びます</p> <p>子どもの心肺蘇生法を学びたい</p>	開催年月日	開催場所	時間
	令和 7年	5月 18日 (日) 11月 9日 (日)	戸倉上山田消防署

<p>【応急手当普及員再講習】 応急手当普及員講習Ⅰを修了し3年以上経過した方が対象です</p> <p>普及員修了から3年</p>	開催年月日	開催場所	時間
	令和 7年	8月 22日 (金) 12月 12日 (金)	戸倉上山田消防署

※ 1 e-ラーニング (Web 講習) の受講状況により開始時間が異なります。(応急手当普及員講習Ⅰ及び再講習を除く)
※ 2 開催日の 5 日前に募集を締め切ります。

令和6年度 全国統一防火標語
 「守りたい 未来があるから 火の用心」
 3月1日から7日まで春の全国火災予防運動を実施します。

文化財防火デーに伴う消防訓練を実施



この運動は文化財を火災、震災その他の災害から守るため、全国で「文化財防火運動」を実施しており、地域住民の文化財愛護に関する意識の高揚を図るものとして毎年1月26日を「文化財防火デー」として定めています。今年度は千曲市から文化財センター・武水別神社、坂城町から満泉寺で消防訓練の実施等を関係者の皆さんと協力して行いました。文化財を災害から守るために地域住民の皆様との連携・協力が必要不可欠です。皆さんで文化財を守っていきましょう。

今年度も消防フェスティバルを開催しました

令和6年11月2日(土)戸倉上山田消防署で、消防フェスティバル2024を開催しました。天候は雨でしたが、たくさんの来場者に参加いただきました。

来年度も多くの来場者をお待ちしております。



新職員紹介

令和6年度に消防吏員の拝命を受けた2名です。長野県消防学校で初任科、救急科の過程を終了後消防活動の最前線で活躍します。



西沢 翔直太



白石 斗夢

2025年も人と人が助け合い、皆が夢と希望をもって、笑顔の絶えない日々を積み重ね良い年となることを願っています。

改めて感じさせられました。しかし、パリオリンピックでのメダル獲得、メジャーリーグ大谷翔平選手のワールドシリーズ優勝など、日本人選手が大活躍した年でもあり、災害の驚異に脅かされ、疲弊した人々の心に癒しや活力を与えてくれ、傷ついた人を一番効果的に助けられるのは「人」であることを改めて感じさせられました。

2024年は令和6年能登半島地震、宮崎県日向灘を震源とする地震に伴う南海トラフ地震臨時情報(巨大地震注意)の発表など数々の大規模な地震のほか、「地球沸騰化」と表現されるほどの暑さに影響され線状降水帯や台風に伴う豪雨災害が各地に発生し多くの被害に見舞われた年となりました。

編集後記

令和6年火災・救急・救助		
火災件数	43件	(+13)
救急件数	4,360件	(+118)
救助件数	33件	(+4)

※救急件数は出動件数を示す
 ※()前年比